

予算常任委員会会議記録（概要）

令和4年6月10日（金）

開 会 午後1時15分

（委員長あいさつ）

（副委員長あいさつ）

（委員あいさつ）

（席次の決定）別紙1のとおり

【議 事】

○議案第41号「令和4年度所沢市病院事業会計補正予算（第1号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】

西沢委員

他会計補助金593万8,000円というのが、PCR検査機の購入費用で、今までは検体を検査会社に出していたと思うが、費用は今まで1検体を検査するのに幾らかかかっていて、今回購入することによってそれが幾らになるのか伺いたい。

中村総務担当参事

外部委託した際については、収入と支出を差し引き、1万2,500円となっています。このたび、新規に購入予定の機器を利用しますと、1万2,742円という差引きの金額が出ています。

西沢委員

費用の面からいうと高くなるようだが、購入した方がよい理由というのはどのようなことがあるか。

中村総務担当参事

ただいまの答弁は、差引きの収益になる部分です。支出については別になっています。外部検査に委託した場合の支出については、外部委託料と容器代となっていて、6,660円となります。院内で行うときは試薬が必要となりますので、そちらの金額で5,168円が支出となります。

大舘委員

去年かなり新型コロナウイルスが出てきて発熱外来などをつくったが、その頃、こういうものを導入するという話はなかったのか。

中村総務担当参事

令和3年1月頃から2台の検査機器を導入して実施していましたが、昨年度の第5波の際には外部委託で十分賄える件数であったため、それ以上の機器の増設は予定していませんでした。

しかしながら、今年1月以降の第6波において、感染爆発とっていろいろな状況で、かなりの件数が一どきに増えまして、その際の対応を振り返って、ここで次の感染爆発に備えての準備ということをお願いしているものです。

大舘委員

この機械というのは、新型コロナウイルスだけではなくて、ほかでも

使えるということか。

中村総務担当参事

これから導入する機器で検出できるものとして、新型コロナウイルスに加えて、MRSA、こちらはメチシリン耐性黄色ブドウ球菌ですが、また、抗酸菌という結核の診断に用いるようなものや、クラミジア、淋菌などについても試薬により検出することができます。

佐野委員

第6波は1月から2月くらいに出てきたが、6月ではなくて3月の当初予算で買ってよかったのではないかと思うが、あえて3月から6月にずらした経緯を示していただきたい。

中村総務担当参事

当初予算について検討している段階では、感染状況が落ち着いた状況であったため、当初予算のときには予定していませんでした。第5波の状況を見て、現有機と委託で対応できると考えていました。しかしながら、第6波が想定を大きく超える状況となりましたので、対応を考えているところです。

もっと早期に検討できなかったかとの質疑ですが、感染爆発の時期から、試薬ですとか、機器類の入手にいろいろな選択肢があるような状況ではなかったため、今落ち着いたこの段階で選択できる状態になったことから、お願いしているものです。

小林委員	その機器を操作するのは医療センター内の検査技師ということですよしいか。
中村総務担当参事	おっしゃるとおり、当センターの臨床検査技師が対応いたします。
小林委員	臨床検査技師は今何人いるか。
中村総務担当参事	現在、正職員で10人の臨床検査技師がおります。
小林委員	10人いるということで、この対応は何人でやるのか。
中村総務担当参事	10人おりますが、シフトを組んで対応しているため、何人ということをごちらで申し上げることはできない状況です。
小林委員	シフトを組んでやっていて、専任というわけではないということで、感染爆発のときのことも考えて、今落ち着いている状況だが、感染者が増えてきた場合は、その前に入れるということもあると思うが、さらに台数を増やしていくという考えはあるか。
中村総務担当参事	台数増については、現在の施設的な問題がありまして、現時点では検討していません。

小林委員

施設的な状況とはどういうことがあるのか。

中村総務担当参事

現在、臨床検査課の室内には現有機であるPCR検査機器が2機、これから入れる機器が1台入るようになりますと、作業するようなスペースも必要となりますので、そういったところも見ながらということになります。可能な限り現在の台数で対応していきたいと考えています。

矢作委員

臨床検査技師が10人いて、今回1台導入するという事で、人員についてはシフトを組むということだが、対応は大丈夫か、人員を増やさなくともできるか。

中村総務担当参事

現在の臨床検査技師の勤務状況や台数、処理能力等を考えて、現在の人員で対応できるものと考えています。

【質疑終結】

【意見】 な し

【採 決】

議案第41号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

休 憩 (午後 1 時 2 9 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 1 時 3 1 分)

○議案第40号「令和4年度所沢市一般会計補正予算（第3号）」

(危機管理室)

【補足説明】なし

【質 疑】なし

休 憩 (午後1時31分)

(説明員交代)

再 開 (午後1時33分)

(福祉部)

【補足説明】なし

【質 疑】

西沢委員

生活困窮者自立支援金の直近の実績は。

野上生活福祉担当

令和4年3月末現在、申請件数が399世帯になります。

参事

大館委員

399世帯ということだが、この増加分というのは期間が11月まで延びたからということで、この世帯というのは今のところ落ち着いてきているのではないか。件数は全体的に減っているのか、それともやはり増えているのか。

野上生活福祉担当 極端に増えていたり減っていたりということではありませんが、大体
参事 横ばいで推移している状況です。

西沢委員 申請の締切りが8月末までに延長されたことで、委託料を補正してい
るのだが、その委託期間が11月末までになっている。8月から11月
までの3か月間のタイムラグというのはどうして生じているのか。

野上生活福祉担当 生活困窮者自立支援金につきましては、3か月間の支給になりますの
参事 で、8月末に申請を受け付けた方については、9、10、11月と3か
月間、例えば求職活動やその他の状況の報告などが3か月間続くもので
すから、11月末までという形になります。

矢作委員 申請件数が横ばい状況ということで、コロナの影響で困窮されている
方が引き続きいらっしゃるということだと思うが、生活困窮者自立支援
金を受けても、なおかつ生活状況が改善しないという場合は、生活保護
の受給になっていくと思う。生活保護の受給状況は増えているのか。

野上生活福祉担当 直近で言いますと、4月まではそれほどの増加はありませんでした
参事 が、5月に入ってから申請も増加している状況です。

矢作委員 増加の状況をもう少し詳しく伺いたいが、1日に来る申請件数はすごく増えているのか。

野上生活福祉担当 直近の3か月ですが、申請件数で言いますと、3月が37件、4月が
参事 36件でしたが、5月が47件で、ときには1日8件くらい申請があるという状況です。

矢作委員 昨年に比べると大分多いという状況か。

野上生活福祉担当 昨年と比べるとそれほど変わりはないという状況です。
参事

大館委員 コロナ発生件数を見ると、人口比で当市は5番目なのに、大体3番目とか4番目、特にここ毎日見ていると3番目くらいの発生率になっていると思うが、生活保護の申請件数というのは、県内では、人口に対する件数の率は多い方なのか。

野上生活福祉担当 手元に資料がないため後ほどお答えいたします。
参事

小林委員 生活困窮者自立支援金から生活保護に移られた方の割合はどれくらいか。

野上生活福祉担当 割合ではありませんが、令和4年5月末現在で、生活困窮者自立支援
参事 金を受給した方で、生活保護に移行した世帯数が14世帯になります。

西沢委員 この生活困窮者自立支援金は、緊急小口資金が使えないという方が対象になっているわけで、そうすると、その方が生活保護に移行した場合には、既に借りている緊急小口資金については、どのような処理がなされるのか。

野上生活福祉担当 総合支援資金等の貸付の償還が猶予されて、来年1月から償還が始ま
参事 るということで、今は償還免除の申請も社会福祉協議会で受け付けていると伺っています。償還免除の申請は9月末までになりますが、生活保護の方については、非課税ということになりますので、免除になると考えられます。

休 憩 (午後1時42分)

再 開 (午後1時45分)

野上生活福祉担当
参事

先ほどの大館委員の質疑にお答えします。埼玉県内の生活保護の受給率につきましては、順位までは表示されておりましたが、大体5、6番目に高くなっております。また、所沢市の生活保護受給率は1.41%になります。一番高いところで、蕨市が2.09%です。

休 憩 (午後1時46分)

(説明員交代)

再 開 (午後1時48分)

(こども未来部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

矢作委員

議案資料の他自治体の類似する政策等というところで、東京都町田市と北海道千歳市があるが、県内他市での状況はどうか。

清水こども支援課
長

ここで改めて確認したところ、埼玉県内だと所沢市以外に3市該当がありました。

矢作委員

自治体の名前が分かるか。

清水こども支援課
長

久喜市、幸手市、白岡市です。

休 憩（午後1時50分）

（説明員交代）

再 開（午後1時51分）

（健康推進部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

西沢委員

パルスオキシメーターを貸与しているが、返却率はどのくらいか。

小澤保健医療課長

埼玉県へ直接返還されるので、市は返還率を把握しておりません。

西沢委員

貸与するときは、市が貸与をしているのではなくて、市の役割は県との仲介をしているということか。

小澤保健医療課長

所沢市は、県から送られてくるリストに基づき、県から預かっているパルスオキシメーターを自宅療養者にお送りしております。

大館委員

パルスオキシメーターは、一人何日くらい借りているのか。

小澤保健医療課長 療養期間が10日とされているので、10日から2週間くらい使っていると思います。

末吉委員 歳出予算説明書18ページの各種予防接種費の各種予防接種事業（HPVワクチンキャッチアップ接種）について、新規事業概要調書に積極的勧奨を差し控えていたとあるが、この理由は何か。

松井健康管理課長 平成25年4月に定期接種ということでHPVワクチンの予防接種が始まりましたが、重篤な副反応と思われる症状が出たために、しばらくの間、事象の確認と正しい情報提供ができるようになるまでの間、積極的勧奨を差し控えることとの通知がありました。

末吉委員 再開するというのであれば、その間にその状況をもたらしたものについては、改善されているということによろしいか。世界では、9価HPVワクチンが主流であると同っているが、日本はそのあたりも改善しているのか。

松井健康管理課長 HPVワクチンの種類ですが、今回再開されるものについては、勧奨差し控え前と同じ2価ワクチン、4価ワクチンの2種類になります。9価ワクチンの今後の導入については、国が検討中ということです。

末吉委員

9価はともかくとして、差し控えの前とこちら側の条件が変わっていないということであれば、その点について矛盾があると思うが、どのように御説明されるのか。

松井健康管理課長

国の説明であります。積極的勧奨を差し控えていた期間に継続的に審議を行っており、世界での接種の状況や国内の状況から、副反応については、特に懸念が高いということではないということで、安全性については確認をしたということです。国内の相談体制や診療体制を整えるということで、都道府県において相談窓口や副反応が出た際の診療体制を整え、情報を提供するというので、勧奨を再開すると連絡をいただいております。

末吉委員

整えてというのは、これから整えるのではなく、整ったということによろしいか。窓口に関してや体制についても、改善されているとは聞いていないので、従前とほとんど変わっていないのではないかと思います。さっき言った世界の話でいえば4価ではないので、差し控えの前と後では本当に違っているのかということを再確認したい。

松井健康管理課長

ワクチンについては、種類は同じものでありますので、ワクチン自体の体制は同じものということになります。国からの通知によりますと、

副反応の報告について、その後の追跡調査報告でも特異的に高いという
ものではないと聞いております。診療の体制については、埼玉県内でも
整えており、今2か所病院の指定がされています。そういったものを御
案内させていただいているところです。

佐野委員

2価のHPVワクチンの重篤な副反応の確率は、どの程度なのか。何
千人に一人という形でお示ししていただきたい。

松井健康管理課長

国に届けられている平成25年4月1日から令和3年12月31日
までの重篤な副反応の報告数になりますが、2価ワクチンについては
830件、4価ワクチンについては421件とのことです。

佐野委員

全接種のうちの割合は、何パーセントか。

松井健康管理課長

販売開始からの累計ですと、2価ワクチンについては、平成21年
12月から販売を開始しており、回数は702万7,609回打ってお
りまして、販売業者からの報告は0.014%、医療機関からの報告は
0.023%となっています。4価ワクチンについては、延べ回数は2
71万6,560回で、販売業者からの報告は0.0091%、医療機
関からの報告は0.022%となっております。

佐野委員

見込数を見ると、6,000人掛ける3回では、1万8,000回。任意接種は、1,200人掛ける3回で、合計すると2万強の回数を打つということで、1万回に1回ということで、当市でも確実に2人の重篤な副反応が出るということが予想されるが、それに対する補償は国任せという理解でよろしいか。

松井健康管理課長

今申しあげましたパーセントにつきましては、重篤なものだけではなく、軽度の副反応の報告も含まれる数となります。全てのワクチンにおいて、100%副反応が出ないというものではないので、国が健康被害の救済制度を準備している形になりますので、市といたしましては、そういった方針に基づいて接種を行っていきたいと考えております。

佐野委員

国の方で十分な救済制度があるとおっしゃいましたが、実際にそれで救済されたのは、副反応が出ましたという人のうち、どのくらいの割合で救済がなされたのか。

松井健康管理課長

HPVにかかる健康被害救済の審査の状況ですが、これまでに認定されたものが28件、否認されたものが26件とのことです。

西沢委員

HPVワクチンキャッチアップ接種について、3回目を基本的に受けるということだが、過去に2回まで接種していた方も、今回は3回目を

受けなければいけないということか。

松井健康管理課長 対象年齢を過ぎてしまっている方で、まだ3回目を打っていない方に
つきましては、3回目を打つことができるものになります。

西沢委員 今回のコロナワクチンは、期限切れというか数か月しか持たないとか
あるが、HPVワクチンについては、過去に2回受けていれば、あと1
回で済むという考え方か。

松井健康管理課長 そのとおりです。

西沢委員 今回、キャッチアップの対象者を5割に見込んでいるが、5割にした
根拠は何か。

松井健康管理課長 平成25年に定期接種として始める前に、平成23年度から2年間市
の助成でHPVワクチン接種を同じ対象年齢の方に対して開始してお
りますが、その際、平成23年度の接種率が65%になっております。
今回、キャッチアップの期間が3年間ございますので、初年度でありま
す今年度については、50%くらい、次年度は10%、その次は5%く
らいと想定しているものです。

西沢委員	先ほどから出ているワクチンについて、2種類あるということだが、どちらを打つかという選択は御本人ができるのか。
松井健康管理課長	医療機関によって取り扱っているワクチンが違ったり、両方取り扱ったりしているところもあると思いますが、医師との相談ということになるかと思います。
矢作委員	平成23年度には65%接種ということだったが、直近のところで、ワクチン接種を受けた方の人数は分かるか。
松井健康管理課長	平成23年度の延べ回数について、3回打つものなので、1回の方、2回の方、3回の方もいるというところですが、延べ回数は、1万33回です。人数に直すと、その3分の1ということになりますので、3,500人くらいになるかと思います。
矢作委員	平成25年度以降も分かれば、教えていただきたい。
松井健康管理課長	平成25年度から令和3年度までに定期接種として接種した回数であれば把握していますが、延べ回数は3,126回となっております。
矢作委員	3回受けたとすれば、1,000人くらいかと思うが、接種率は分か

	るか。
松井健康管理課長	人数がとても少ないところで、分母が年度で変わってきてしまうものなので、接種率については出しておりません。
矢作委員	所沢市での定期接種の回数は3, 126回ということだが、他市と比べた場合の接種の回数が多いのか少ないのかということは分かるか。
中山健康管理課主幹	正確な数字は持っていませんが、国が平成22年、23年に行われた事業の結果ということでは、当市とだいたい同じくらいの接種率であったと報告がありました。
越阪部委員	この事業を見ると、市費でという見方になってしまうのかもしれませんが、財源、歳入はどのようなになっているのか。
松井健康管理課長	予防接種法に基づく定期接種として行いますので、地方交付税が措置されることになっております。
西沢委員	周知について、個別通知でやるのか。
松井健康管理課長	個別に通知を出す予定です。

小林委員

先ほどからある程度質問が出たわけだが、HPVワクチン子宮頸がんの予防ということで、初め出た時は良かったという感じであったが、その後副反応の関係でということで、薬品そのものは前とは変わらないという答弁であったと思うが、安全性が確認されたというふうに考えているのか。市はどのように情報提供をされていくのかということをお伺いしたい。

松井健康管理課長

HPVワクチンキャッチアップ接種について、定期接種対象の方についてもですが、市からお送りする通知の中には、こういった経緯で積極的勧奨を止められていましたということも記載しております。その後、市といたしましては、国から示された方針に基づいてということになりますので、国から示された内容をお知らせするという形になりますが、今まで継続的に議論が行われている中で、安全性も確認したという国から示された内容について説明をしている文章とパンフレットをつけて、接種するかどうかの判断をしていただく形で、情報提供させていただこうと思います。

西沢委員

新型コロナウイルスワクチン接種事業について、4回目の準備を進めているとのことだが、ホームページを見ると5月30日から接種券の発送を行っているようだが、もう4回目の接種は開始されたという認識で

よろしいか。

松井健康管理課長

4回目の接種につきましては、5月25日からと国がお知らせを出しておりますので、接種自体は既に開始されております。

大舘委員

新型コロナウイルスワクチン接種事業について、今回約10億円の補正予算ということだが、トータルで幾らぐらいなのか。

松井健康管理課長

当初予算では約15億円で計上しておりますので、それプラス今回の補正予算で、補正後約25億2,400万円となります。

谷口委員

新型コロナウイルスワクチン接種事業で、コールセンターは30回線セットされたと思うが、コールセンターの対応状況、混み具合は最近どのような感じか。

松井健康管理課長

現在は、お問合せの件数が少なくなってきておりますので、回線につきましても、現在15回線に減らしております。接種状況に応じて、調整をして少なくしたり、増やしたりという形で対応しております。

佐野委員

HPVワクチンの話に戻るが、先ほど対象者に出す通知は、個別にお知らせして通知するということだと思うが、申請にしているという自治

体は他市であるのか。

松井健康管理課長

予防接種法上の定期接種ということで行う形になりますので、積極的
勧奨をすることが定められております。積極的勧奨というのは、個別通
知と例が示されておりますので、多くの自治体が個別に予診票等を送る
ような対応をしているのではないかと思います。調査をしたわけでは
ないので、把握はできておりません。

休 憩 (午後 2 時 1 3 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 2 時 2 9 分)

(環境クリーン部)

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

休 憩 (午後 2 時 3 0 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 2 時 3 1 分)

(建設部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

末吉委員 クラウドファンディングで、木製額縁付きとあるが、これは額縁が5枚なのか、1枚なのか。

市村公園課長 今回は一組となります。

末吉委員 5枚を並べて掲示することは、インテリアとしてあり得るものだと思うが、1枚とした理由を伺いたい。

市村公園課長 今回は5枚の背景画のセットで額縁は一組としていますが、背景画を入れ替えて楽しんでいただくことを想定して一組としたものです。

末吉委員 絵を買うときに額縁の方が高いということが言われることがあるが、額縁代は幾らぐらいなのか。

市村公園課長 絵の印刷代と同等の値段となります。

佐野委員 私でも購入できるのか。

市村公園課長 皆様に買っていただけます。

矢作委員

緑の基金に積立てをするということで提案しているが、これについては北秋津・上安松地区限定の用途と説明があったが、限定と言いながら緑の基金に積み立ててしまうと、分からなくなってしまうと思うがどのように処理するのか。

市村公園課長

緑の基金については、環境クリーン部と財務部と建設部の3部で緑の基金積立金ということでしっかりと管理していくものです。

矢作委員

上安松・北秋津分といったような形で分かるように管理することか。

市村公園課長

新規事業概要調書にあるように、緑の基金積立金として2,500万円を歳出で管理していくものです。

矢作委員

購入価格が2万5,000円ということだが、2万5,000円以上の購入も可能という理解でよいか。

市村公園課長

設定金額、2万5,000円で示して、あくまでも緑を守るためのご支援をいただける方に2万5,000円のお支払の手続きをしていただきますが、クラウドファンディングですので、ここで、支援金額を追加し

ての手續ができる制度としています。

矢作委員

歳入歳出のプラスマイナスで考えると、一般会計からの支出があるが、お金がある程度集まった段階で一般財源に戻すといった考え方もあったと思うが、これについてどのように考えているのか。

市村公園課長

今回の事業については、トトロの構想が生まれたところということで、緑を残すために広くご支援をいただくものですので、緑の用地購入費や維持保全に使わせていただきたいと思いますと考えています。

谷口委員

昨日の質疑で9月頃に実施と説明があったと思うが、募集のスタートはいつくらいを予定しているのか。

市村公園課長

予算をお認めいただきましたら、2か月程度の準備期間を考えています。早ければ9月くらいと思っています。

谷口委員

ジブリのこういったものはファンが多く、募集当日になくなるという可能性もなきにしもあらずだと思うが、質疑でも第2弾についても検討するとの答弁もあった。第2弾をやることの意味決定をした後、第2弾のスタートにはどれくらい時間がかかるのか。

市村公園課長

仮に即、商品がなくなるということがある場合には、できる限り広く支援を募っていくことを考えています。

谷口委員

可能性としたら、12月定例会に同じように提案することは理論可能ということによいか。

市村公園課長

そういうこともあるかと考えています。

島田委員

昨日もふるさと納税との絡みでたくさん質疑があったが、転載禁止と我々議員には示されていたが、なぜか新聞には載っていたとかいろいろあったが、それなりに人気となると思う。ふるさと納税の所沢市の返礼品廃止が昨日も言われていたが、私も同感で、今回、これが成功したから第2弾、第3弾という気持ちも分かるが、やはり所沢の場合はふるさと納税で終わりなき競争から撤退すると市長はやられたわけだから、それとの整合性は非常に大事だと思う。今回、このことについて担当課としては、改めてどういう形で線引きというか、ふるさと納税とクラウドファンディング、返礼品と今回の絵が返礼品となるのか、扱いについてどのように考えているのか。

市村公園課長

今回はあくまでも、クラウドファンディングという形で、建設部ではお示ししていますが、ふるさと納税については、所管が異なるので継続

的に協議していきたいと考えています。

島田委員

確認だが、ジブリからの働きかけがなければ、今回のクラウドファンディングとはならなかったという理解でよいか。

市村公園課長

トトロの構想が生まれたところということで、ジブリから御賛同をいただいて、現在協定等は結んでいませんが、背景画5枚ということで話をいただいている状況です。

大舘委員

大きさがB4に決まった経緯とこのことの周知、例えば市民の優先枠があるのかといったことについて伺いたい。

市村公園課長

B4となった経緯ですが、ジブリからお示しいただいた原画のサイズがB4であることから、そのままのサイズとしているものです。市民の優先についてですが、詳細は予算をお認めいただいた後に、それが可能かどうかも含めてクラウドファンディングの運営会社と詰めていきたいと考えています。

大舘委員

そうすると、ネットにぱっと出て終わっちゃう可能性もあるのか。

市村公園課長

市のホームページ、SNS、ポスターで周知を事前にしっかりと行っ

ていきたいと考えています。

小林委員

緑の基金積立金に積み立てるということでよいか。

市村公園課長

そのとおりです。

小林委員

例えば、クラウドファンディングで2万5,000円以上収めてもらってもいいということだが、3,000万円集まった場合は、あくまでも北秋津・上安松地区の都市緑地保全事業に使うという条件付きということによいか。

市村公園課長

今回につきましては北秋津・上安松の保全事業ということで考えています。

島田委員

第2弾、第3弾を検討したいということだが、トトロの関係の絵を購入する形となるが、第2弾、第3弾で集まったお金が北秋津・上安松の緑地の購入予定金額を上回った場合は、このお金はどういう扱いとなるのか。ここに限ったものにしか使えないのか、緑に使えるから他の地区に回せるのか。

市村公園課長

今回、積立金に積み立てる金額は、あくまでも審査していただい

る金額となりますが、用地費全体で約18億円となりますので、上回ることは想定しておりません。

入沢委員 基本的に先着順ということなのか。どういうシステムなのか。

市村公園課長 まだ詳細については詰めていませんが、聞くところによりますと、申し込みの手続が完了した順、支払いが完了した順と聞いております。

入沢委員 では、先着順でそうなる。金額も自由だということだが、変な話、多く寄附してくれた人が買えるとか、いろいろな工夫もできると思う。やっぱり市がやっているわけだから、これだけセンセーショナルに報道もされているから、もしかしたら本当に2時間3時間で売れてしまうかもしれない。せっかくだったら市民の方に買ってもらいたいと思うが、その辺についてはまだ決まっていないと思うが、いろいろと考慮されるのか。

市村公園課長 市民の方を優先とすることができるかどうか今の時点では分かりませんが、なるべく早く、多くの方に周知していきたいと考えています。

川辺委員 先着順となると1人が複数購入ということが考えられるが、多くの方が購入できるような工夫はどのように考えているのか。

市村公園課長

クラウドファンディングの購入方針は、1人1口と考えています。複数の購入はできない仕組みとしています。

末吉委員

先ほど総額約18億円との答弁があった。購入対象となる緑地の面積と、その中で購入したい特定のエリアはあるのか。購入が完了して市民へのこの事業の報告ができる時期はいつか。

市村公園課長

緑地は約3.5haあります。そのうちの1.3haを約18億円の予算で購入する予定です。また、事業が完了して、報告できる時期は令和9年度を予定しています。

末吉委員

2,500万円が、このクラウドファンディングによって、市民の皆さまの御協力をいただいて緑の基金に積み立てましたと。その分のお金でこの部分については取得したということは示せた方がいいのではないか。示し方についてどのように考えているのか。

市村公園課長

今年度、予算をお認めいただきましたら、令和5年度以降の用地購入費に充てさせていただいて、用地を取得していく予定ですが、時期はまだ定かではありませんが、ご支援いただいた方にどのように示していくか引き続き検討したいと考えています。

末吉委員

本会議場でもそういった答弁があったが、まさか令和9年とは思って
いなかったの、それは全体の完了であると思うが、少しこの熱が残っ
ている間に、「ここは皆さんのお力で」みたいなことはやったほうがよ
い。少しずつでもやっていくでよいか。そこら辺の示し方が次につなが
ると思うが、どのように考えているのか。

市村公園課長

令和8年度までは土地区画整理事業の施行中ですので、土地区画整理
組合と協議をしながらどういことができるか検討していきたいと考
えています。

大館委員

この公園の構想は今後ということによいか。

市村公園課長

現在、購入しているのが緑地です。公園という意味では隣接する公園
が2つ帰属される予定です。そこについては地域の方としっかりと協議
をしながら進めていきたいと考えています。

休 憩 (午後2時51分)

(説明員交代)

再 開 (午後2時53分)

(財務部)

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【質疑終結】

休 憩 (午後 2 時 5 3 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 3 時 1 0 分)

【意 見】 な し

【採 決】

議案第 4 0 号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○閉会中の継続審査申出の件

閉会中の継続審査申出の件については、別紙2のとおりに申し出るこ
ととした。

散 会 (午後3時12分)

R4.6.10

予 算 常 任 委 員 会

【全員協議会室】

青木委員長

川辺副委員長

越阪部委員

西沢委員

谷口委員

小林委員

大館委員

矢作委員

佐野委員

末吉委員

入沢委員

島田委員

特定事件 常任委員会閉会中継続審査申出表

令和4年第2回（6月）定例会

予算常任委員会

予算に関する事項について